

令和 7 年度予算を可決

3月定例会では、一般会計（288億円）、国民健康保険・介護保険などの特別会計、上下水道・病院の企業会計を含む、総額528億3,171万8,000円の令和7年度予算案が提案されました。

一般会計は、予算決算常任委員会（全体会・総務分科会・建設経済厚生分科会）、特別会計と企業会計は総務常任委員会及び建設経済厚生常任委員会において、4日間にわたり慎重審議を行い、原案のとおり可決しました。

大型事業が本格始動

議案第25号 令和7年度加西市一般会計
予算について

質 疑

庁舎増築事業

4億6,835万3,000円

問 予算の内訳と全体事業費24億円の内訳は。

答 令和7年度予算は、工事請負費が4億6,400万円、工事監理委託料が435万3,000円です。財源は国庫補助金が214万9,000円、地方債が3億7,470万円、一般財源は9,150万4,000円となっています。

全体工事費24億円の内訳は、国庫補助金が1億1,500万円、地方債が17億6,500万円、一般財源が5億2,000万円です。

問 庁舎増築に係る起債の返済方法について。

答 借入れから20年間で返済します。ただし、借入開始から3年間は、元金据置きの子のみの返済となり、その後、毎年1億円の返済を見込んでいます。

問 防災センターについて、関係者の声を聴いて、この場所に設置することの了解を得ているのか。

答 防災関係の対策は全て防災課が担当しており、担当職員が今回の計画内容を検討しました。情報の収集、発信の機能を第一に考えると、データを保管する部署との連携は非常に重要となり、同じ市役所敷地内に防災センター機能を置くことが望ましいと考えます。

加西中央統合中学校整備事業

10億6,400万円

問 事業の内容は。

答 令和7年度は実施設計を行います。また、用地の取得や建物、物件の移転補償、造成工事に着手します。造成工事は、令和7年度と8年度を予定しています。

問 統合によって教員不足は緩和されるのか。

答 学校再編により学校数が減り、同時に学級数も減りますので、教員定数も減少します。よって、今、教員不足は大きな問題ですが、緩和されると考えます。



総合運動公園の基金積立

3億円

問 文化スポーツ振興基金への積立額の根拠について。

答 策定中の総合運動公園基本構想・基本計画が令和7年7月に完成の見込みです。施設の概算については、近隣の類似施設の費用や物価高騰の状況等から50億円を超える費用がかかると考えています。3億円を5年程度積み立てて、総事業費の一部に充当していきます。



住宅団地整備に向けた整備事業

4,232万5,000円

問 北条町東南住宅団地の整備とのことだが、場所と面積、その開発規模は。また、開発の手法は。

答 東南交差点から西側へ北条鉄道を越えた区域です。線路沿いの縦長の一団の農地で、面積は約3ヘクタールです。開発規模については、約60～80区画の住宅地を見込んでいます。民間主体の事業として、開発事業者2社の共同事業として行う予定です。

問 踏切の移設とアクセス道路の整備について。また、市がこれらの費用を負担する理由は。

答 踏切の移設のための設計に1,650万円、道路整備の設計として2,582万5,000円を計上しています。踏切の新設は非常にハードルが高く、開発を100%民間事業として行うには採算性の面で厳しいところもあります。そのため、踏切及び中心となるアクセス道路については、市が費用負担することにより、住宅を増やす施策に役立つものと考えます。



住宅団地整備が予定されている区域